24bit/96kHz の高音質を楽しむために

Ver.1.00

KS-1HQM　設定マニュアル③

本設定マニュアルでは、foobar2000 を使って HQM コンテンツを 96kHz／24bit で再生するための設定方法を①量子化ビット数 24bit、②サンプリング周波数 96kHz の順に説明します。

注意点：

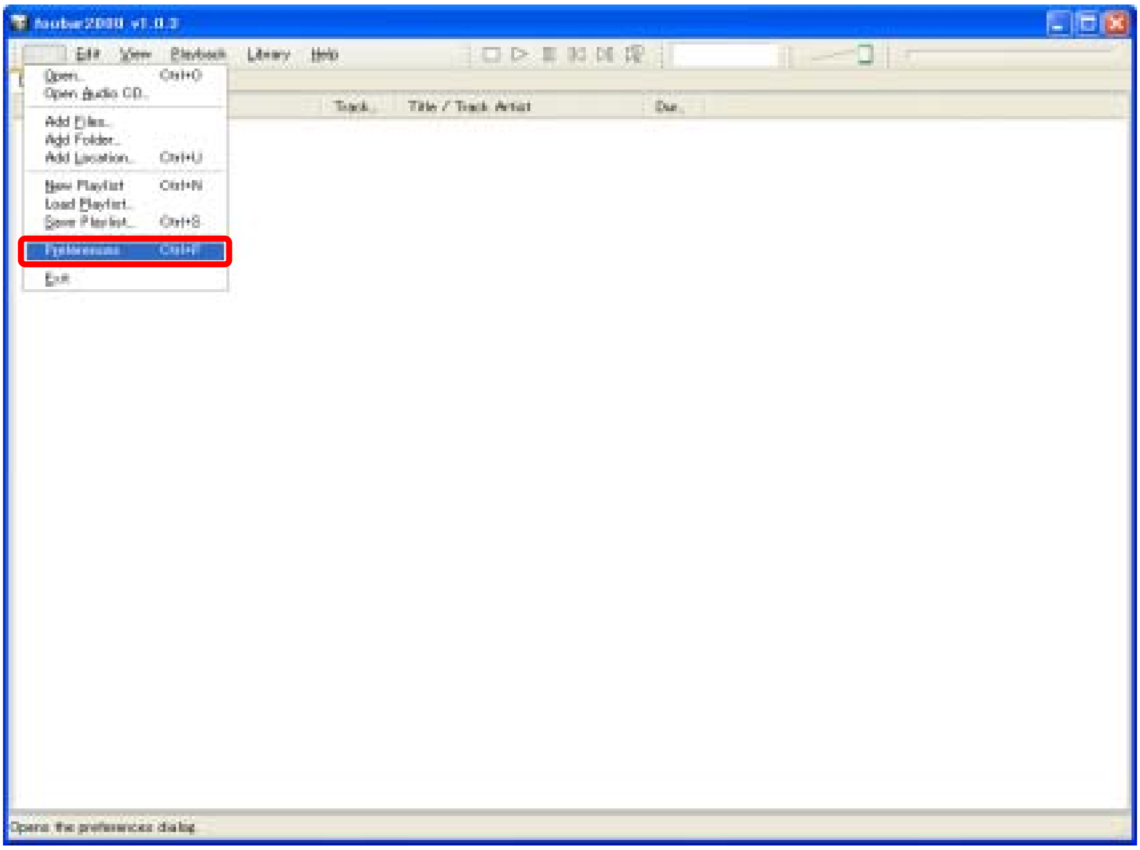
音楽ファイルが 44.1kHz／48kHz／88.2kHz の音源を再生する場合に本設定を適用すると、PC 側で楽曲演奏中にアップサンプリングの演算処理が行われます。リアルタイムでこの処理（アップサンプリング）を行った場合、PC スペック（性能）によってはＣＰＵ（中央処理装置）に大きな負荷がかかり、音が途切れや演奏遅延等の音質に不具合が発生する場合があります。問題が発生した場合は、大変お手数ですが、②サンプリング周波数 96kHz の設定の解除をお願いします。

［お願い］

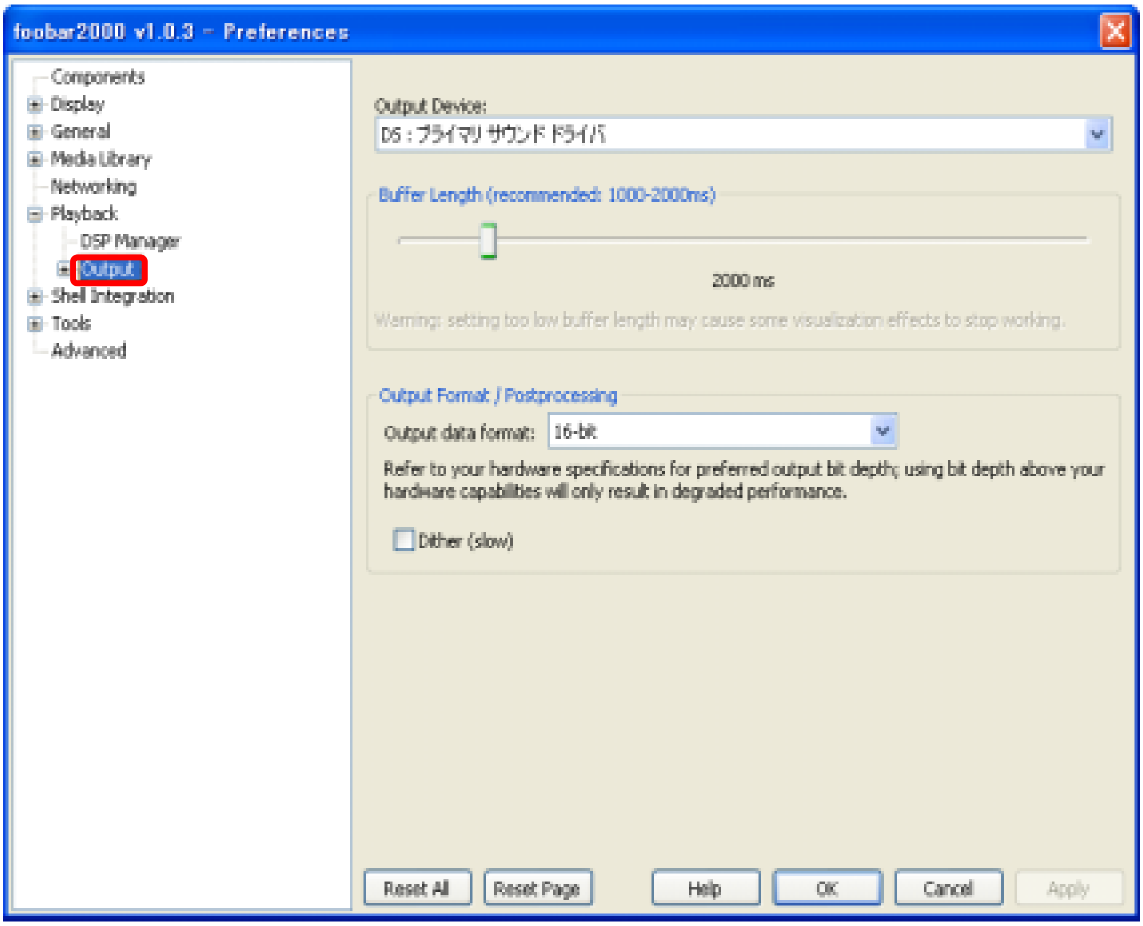
foobar2000 は弊社の製品ではございません。HQM コンテンツを再生するための、数種類以上ある PC 用音楽再生プレイヤの選択肢の一つとして紹介しています。
大変お手数ですが、foobar2000 についての詳細をお知りになりたい場合は、
foobar2000: Support and community (http://www.foobar2000.org/support)
等を参照し、お客様ご自身でお調べいただきますようお願いします。
海外製の foobar2000 の他にも、FLAC 形式の音楽ファイルに対応している音楽再生プレイヤとして、国産の Lilith(http://www.project9k.jp/）等があります。

①量子化ビット数 24bit の設定方法について

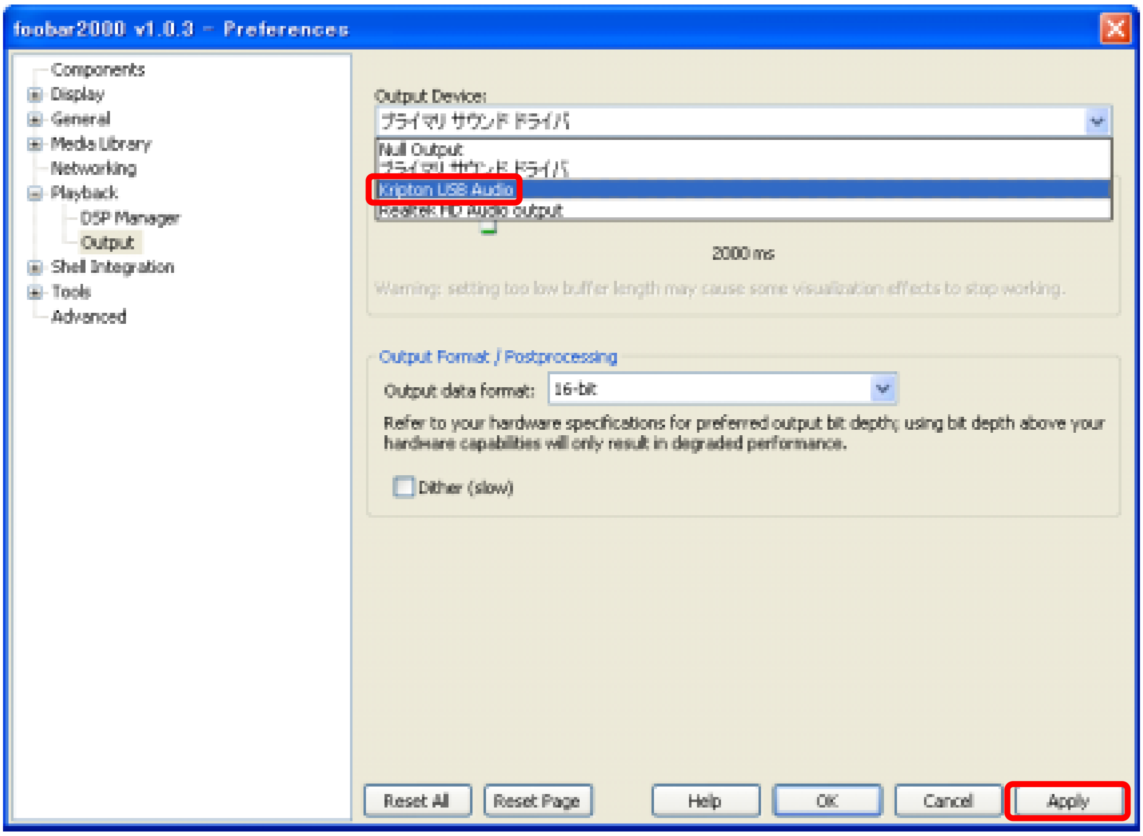
1. foobar2000 を起動し、［File／Preferences］を選択します。



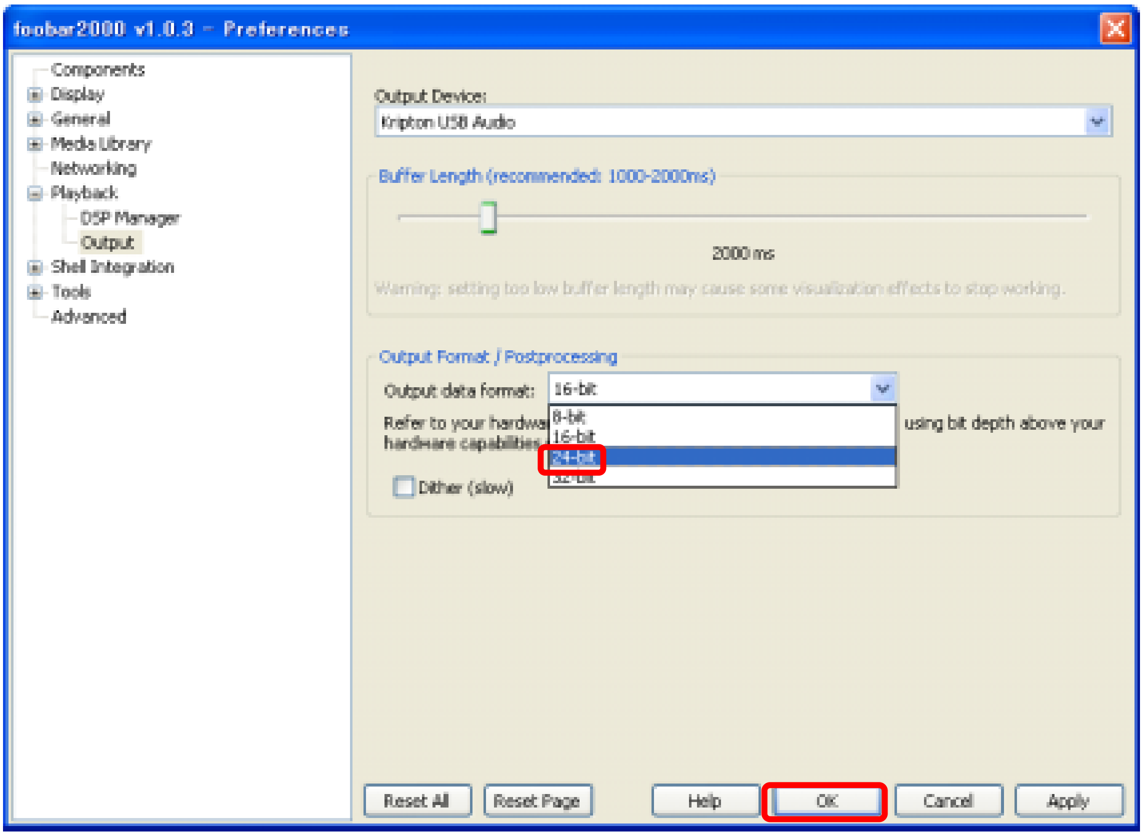
2. Preferences（左メニュ）の Components の Playback 配下にある " Output " を開きます。



3.　" Output Device: " の［Kripton USB Audio］を選択し、［Apply］を押します。



4.　Output Format / POStprocessing の " Output data format： " の［24bit］を選択し、［OK］を押して設定完了します。



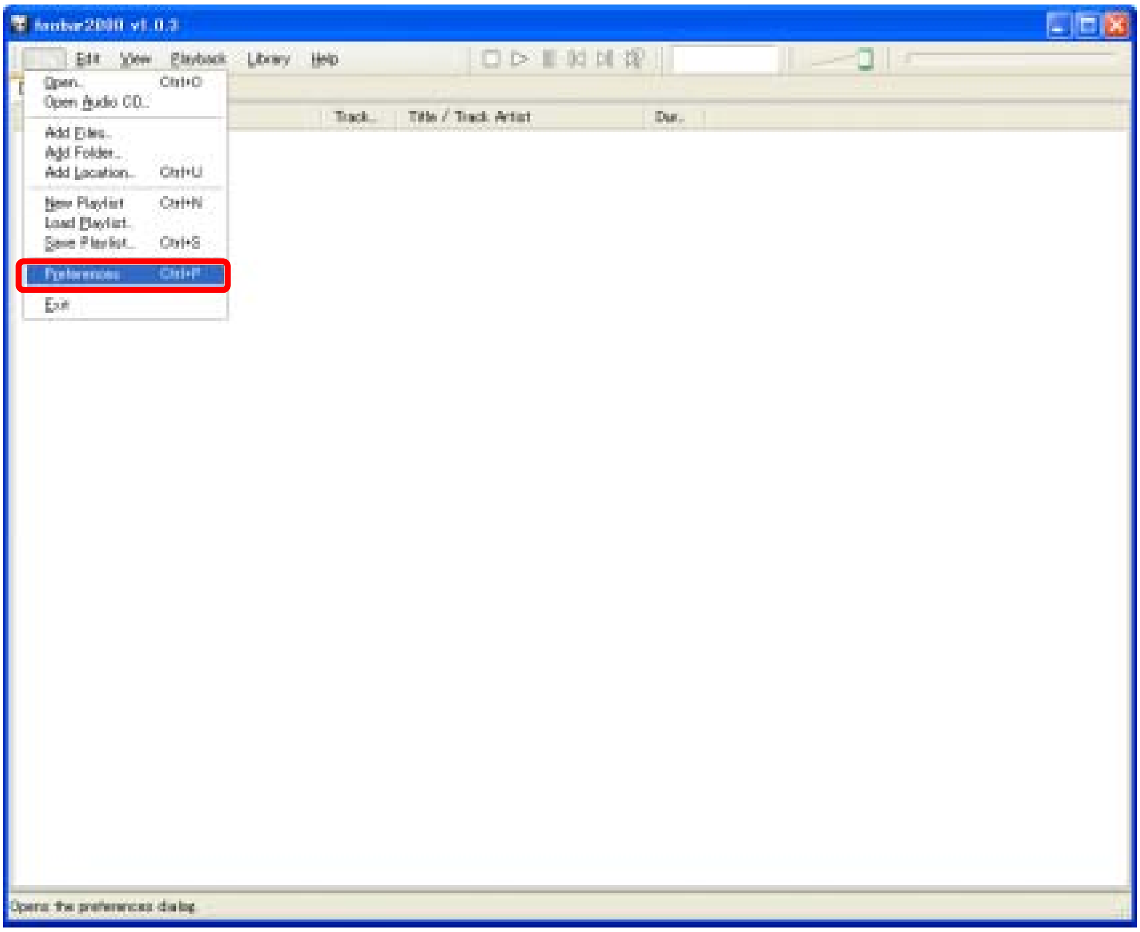
②サンプリング周波数 96kHz の設定方法について

96kHz 音源の　HQM コンテンツを再生する場合は、特に設定する必要はありません。

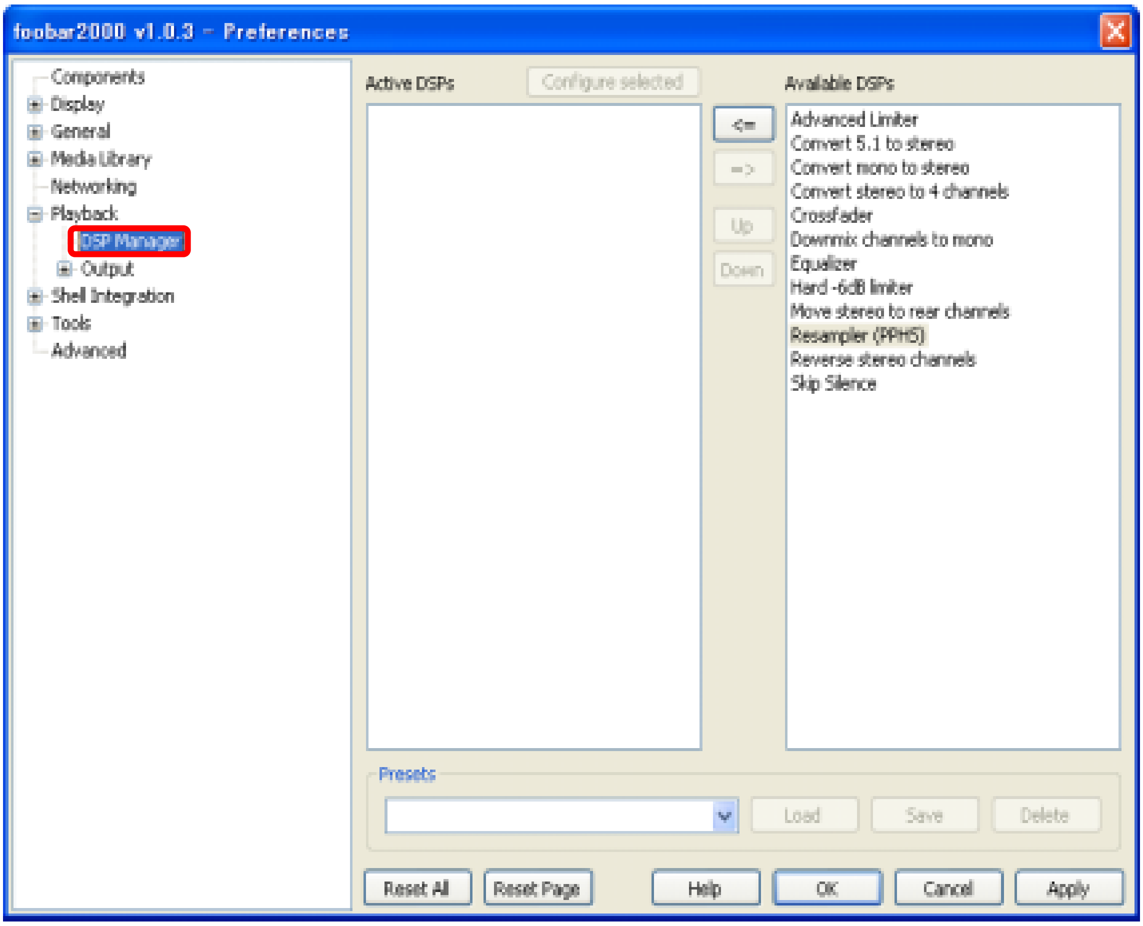
88.2kHz 音源の　HQM コンテンツの場合は、96kHz にアップサンプリングすることは可能ですが、ベースクロック（４４．１の倍数と４８の倍数）の異なる 96kHz へのアップサンプリングは音質低下に繋がりますのでお勧めしません。ただし、どうしても ASIO を利用しなければならない PC 環境である場合に限り、ASIO が 88.2kHz に対応していない（再生できない）ため、96kHz へのアップサンプリングが必要になります。

※音楽ファイルが 44.1kHz／48kHz／88.2kHz の場合は、本設定によって楽曲演奏中リアルタイムにアップサンプリング（⇒96kHz）されます。この場合 PC のＣＰＵに演算処理による負荷がかかるため、PC のスペックによっては音途切れや演奏遅延等の音質の不具合が生じる場合があります。音質の不具合が発生する場合は、本設定は行わないか、他の PC（スペックが高い方が望ましい）でお試しいただきますようお願いします。

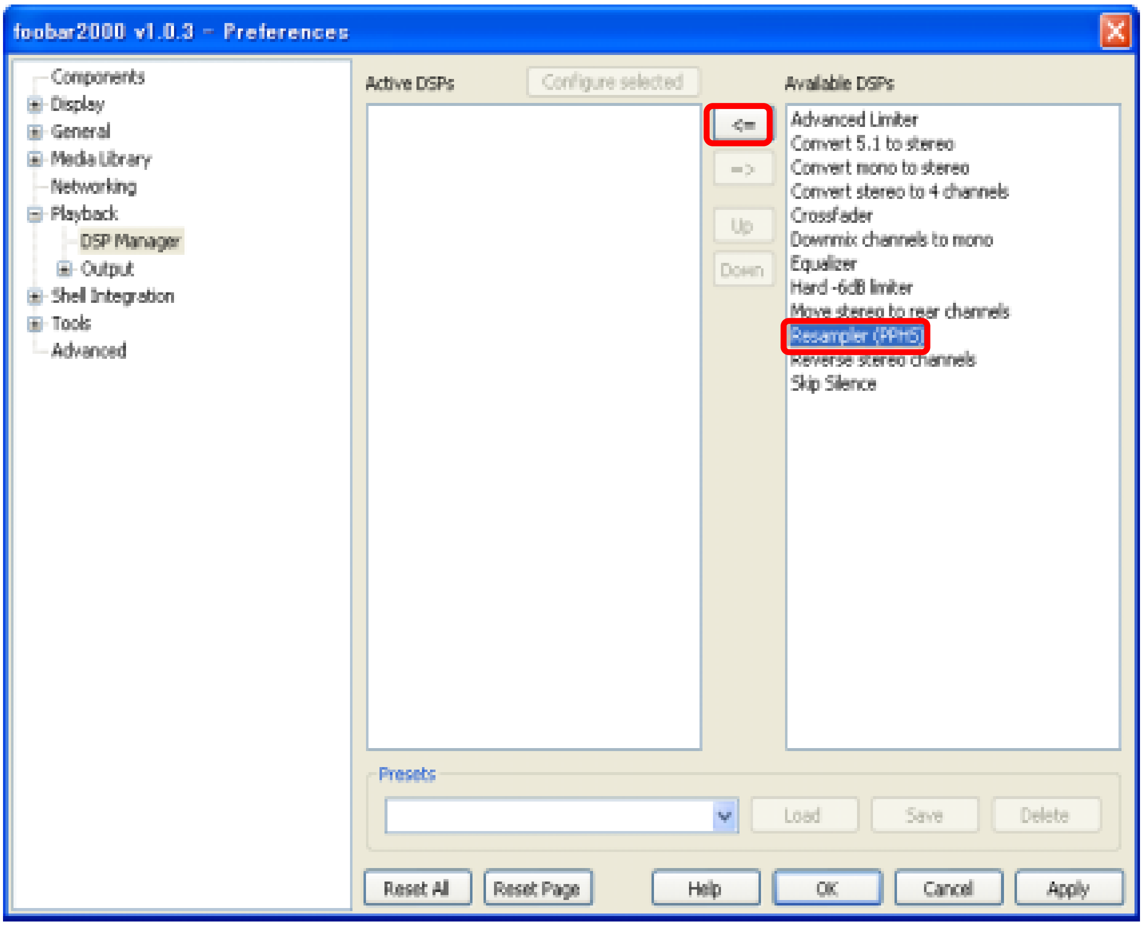
5. foobar2000 を起動し、［File／Preferences］を選択します。



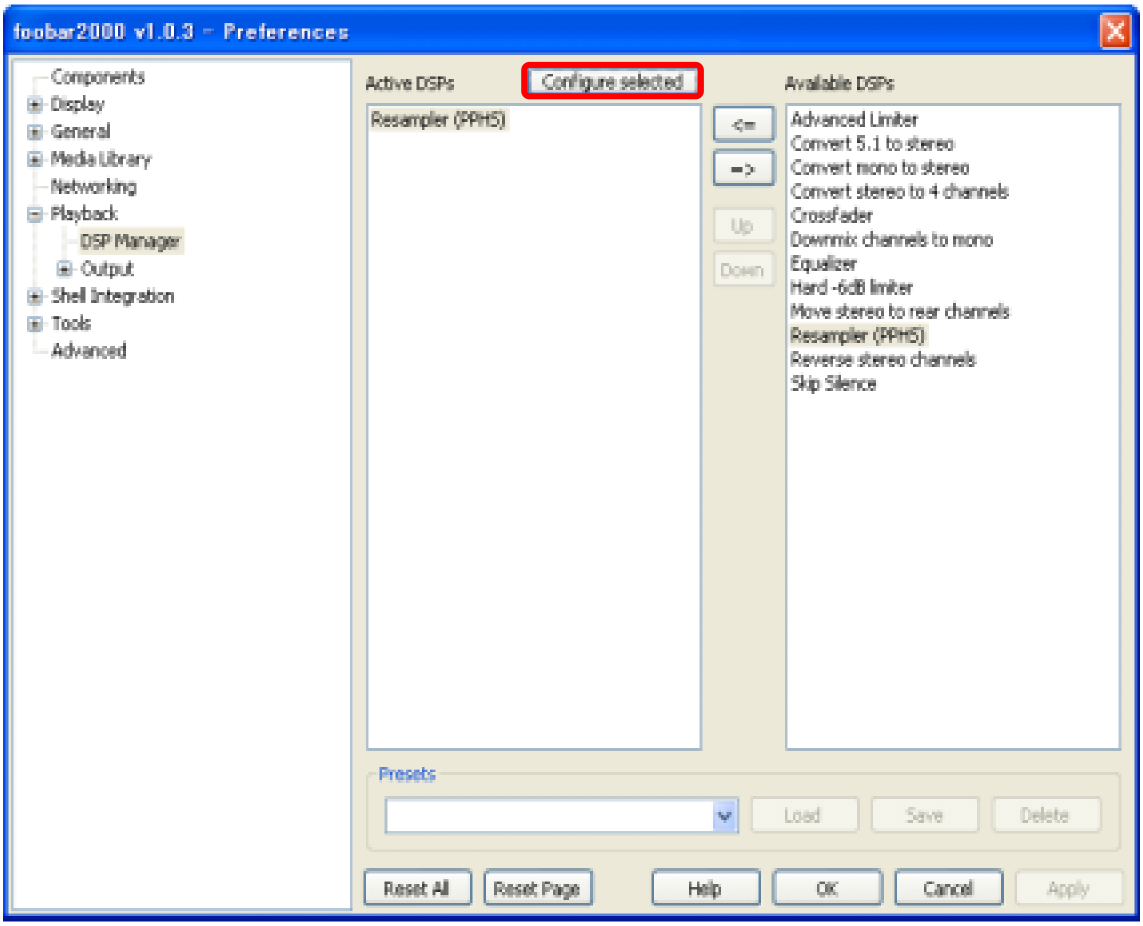
6.　Preferences（左メニュ）の Components の Playback 配下にある " DSP Manager " を開きます。



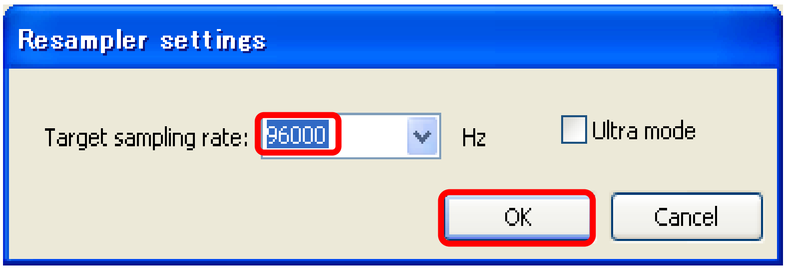
7.　Available DSPs の［Resampler (PPHS)］を選択し、［<=］ボタンを押します。



8.　［Configure selected］ボタンを押します。



9.　Resampler settings の " Taget sampling rate： " で［96000］Ｈｚを選択し、［OK］を押します。



10. DSP Manager に戻って［OK］を押して設定完了します。

